

株式会社バイウィルとの顧客紹介契約の締結について

～静岡県のカーボンニュートラル実現を目指し、J-クレジットをはじめとする「環境価値」の創出・流通を促進～

浜松いわた信用金庫（理事長 高柳 裕久、以下「当金庫」）は、企業の脱炭素経営の実現を支援する株式会社バイウィル（本社：東京都中央区、代表取締役社長：下村 雄一郎 氏、以下「バイウィル」）と顧客紹介契約を2024年10月24日締結しました。

これを基に、地域における環境価値の創出・流通、脱炭素コンサルティング、ブランドコンサルティング事業を手掛け、企業の脱炭素・カーボンニュートラルの実現に向けた取組みを推進してまいります。

記

【契約締結の背景】

- ・近年、大企業を中心にカーボンニュートラルに向けた取組みが活発化している一方で、多くの中小企業においては、その重要性の認識が十分でない状況にあります。我が国の企業の大半を占める中小企業が脱炭素経営に取り組まなければ、日本のカーボンニュートラル実現が難しいのも事実です。
- ・カーボンニュートラル実現に向けては、炭素排出量を環境価値（注1）で補う「カーボンオフセット」が、ひとつの有効な手段ですが、バイウィルは、事業者等が創出したカーボンクレジット（注2）を軸に、環境価値と経済価値を循環させる「カーボンオフセット」の取組みを推進し、企業の脱炭素経営の一貫した支援を行なう事を目指しています。
- ・今回の契約締結により、当金庫がもつ地域の顧客ネットワークと、バイウィルがもつ環境価値に関する各種サービスを結集させることで、日本のカーボンニュートラル実現を目指します。

※注1：環境価値…温室効果ガスの排出削減・吸収量の増加につながる事業により生み出された価値

※注2：カーボンクレジット…温室効果ガスの吸収量の増加をクレジットに換算した価値

【締結内容】

当金庫は、下記に関するニーズを有する当金庫のお取引先を、バイウィルに紹介する役割を担います。

（1）創出サービス業務

- ・お取引先が環境価値を創出し、売却可能な状態にするまでに必要な一切の手続きを代行・支援するサービス

（2）売買サービス業務

- ・環境価値の売買を支援するサービス



本件に関連する SDGs



(3) J-クレジットプログラム提供サービス業務

- ・バイウィルが提供するJ-クレジット創出プログラムへの入会を受け付け、環境価値の創出および売買を支援するサービス
- ・お取引先が提供している、または提供を予定しているプログラム型プロジェクト（注3）の管理・運営をバイウィルが受託するサービス

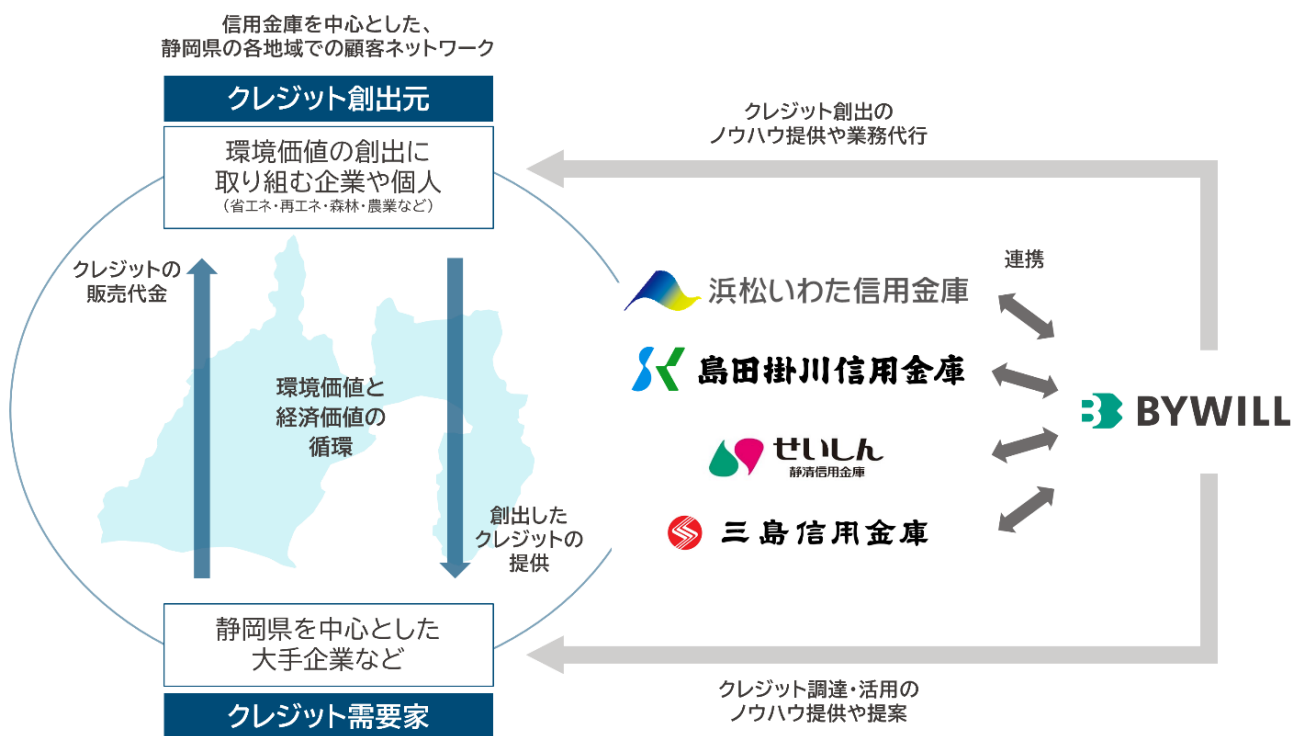
※注3：プログラム型プロジェクト…一つのクレジット創出事業に、多数の出資者の参加を募るプロジェクト

---静岡県下4信金での連携---

今回の顧客紹介契約については、当金庫のほか、島田掛川信用金庫、静清信用金庫、三島信用金庫においても、同様の契約をバイウィルと締結いたしました。

県内4信用金庫が本契約を締結、同社と連携することで、静岡県全域におけるカーボンニュートラル実現を推進してまいります。

<連携イメージ>



【信金中央金庫 サステナビリティ推進部長 大塚 琴美氏 コメント】

今般、バイウィル様と浜松いわた信用金庫、島田掛川信用金庫、静清信用金庫、三島信用金庫の連携が開始したこと、大変喜ばしく思います。

国において、2026年度に排出量取引市場の本格稼働が予定される中、大手企業を中心に温室効果ガスの排出量削減をJ-クレジットの購入で賄う動きが出てきています。このような状況下、中小企業をメインの取引先とする信用金庫に対しても、脱炭素化に向けた支援を期待する声が寄せられています。特に、静岡県内においては、脱炭素化に資する商品・サービスの提供が加速しており、今回の連携を通じて、より一層取組みが進展していくものと思われます。

本連携を契機として、静岡県内における更なる脱炭素化の進展を期待しております。



本件に関連する SDGs



持続可能な社会の実現を目指し
当金庫はSDGsを推進しています。

【バイウィル 会社概要】

- 社名：株式会社バイウィル
- 本社：東京都中央区日本橋 2-3-21 群馬ビル 6 階
- 公式サイト：<https://www.bywill.co.jp/>
- 代表者：代表取締役社長 下村 雄一郎
- 設立：2013 年 11 月 11 日
※2023 年 4 月 1 日より、株式会社フオワードから株式会社バイウィルに社名変更
- 事業内容：

(1) 環境価値創出支援事業（クレジット創出）

…企業や個人、自治体などの脱炭素に向けた取り組みを「カーボンクレジット」にする手続きを一貫して請け負うことで、創出元による脱炭素への更なる取り組みを後押ししています。森林経営や農業、再エネ・省エネ設備導入など、幅広い方法論での J-クレジット創出に対応しています。

(2) 環境価値売買事業（クレジット調達・仲介）

…自社で創出しているカーボンクレジットに限らず、国内・海外から幅広いクレジット・証書の調達が可能。ご要望に合わせたクレジットのご提供だけでなく、どのようなクレジットを購入すべきかのご相談から承ります。

(3) 脱炭素コンサルティング事業

…「脱炭素」や「カーボンオフセット」の前提となる、環境ビジョンや GX 戦略の策定をご支援しています。また、GX に関する基礎知識の習得を支援する e-ラーニングサービスも用意しており、全社員やサステナビリティ関連部署の知識の底上げから、脱炭素への姿勢や方針を明確にするところまで、幅広くご支援しています。

(4) ブランドコンサルティング事業

…企業のあり方を定め、社内外から長く愛されるブランドを確立するためのパーパス・ビジョンの策定や、環境への取り組みを自社のブランドに繋げる「環境ブランディング」などをサポート。サステナビリティが重要視される現代のブランド創りを、約 230 社のブランディング支援実績をもとに一気通貫でご支援しています。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

ソリューション支援部 地域活性課 伊藤、横山

TEL : 053-450-3315 (平日 9 : 00~17 : 00)



本件に関連する SDGs



持続可能な社会の実現を目指し
当金庫は SDGs を推進しています。